



四條畷学園創立90周年
のびゆく若木、感謝のこころ
Since 1926



学校法人 四條畷学園理事長
川崎 博司

積極的なチャレンジで

成長を

輩の皆さんが一生懸命皆さんをサポートしてくれているはず。皆さまが学園生活の中で何事にも積極的に取り組む、大きく成長されることを期待します。

四條畷学園は牧田宗太郎、環兄弟により1926年(大正15年)、四條畷高等女学校として創立され、その後幼稚園、中学校、新制高等学校を開設し、総合学園として発展して参りました。建学の精神は「報恩感

育理念は「人をつくる」「実践修行・Lambers (Lakers mind)であり、教育方針は「個性の尊重」「開明」「正」「実行から学ぶ」「礼儀と品性」です。創立当初より一貫して品性人格を磨き、人間教育に力を注ぎ、品性人格は実践の中から身に着くものであるという方針のもと、教育を行って参りました。

近年我が国では、社会が成熟化する中で、教育の質の向上が求められています。子どもが「真の個性」に起源

意欲や学力・体力の低下、問題行動など多くの面で課題が浮かび上がっています。同時に、少子高齢化が急速に進み、社会保障問題、環境問題、地域間格差の広がり、財政赤字等多くの課題が浮かび上がっています。また、国際社会においても、ウクライナや中東地域等における民族・宗教紛争・領土問題、食料・エネルギー問題など簡単に解決できそうにない困難な問題が山積し、これらに直面する中で、厳しい時代が到来するものと予想されます。

このように変化が激しく、複雑化する世の中で、机上の勉強のみ頼った偏差値万能教育ではなく、人間性を育て、幅広い判断力と行動力を持ち、しっかりと自分の足で立ち、他と協調しながら自分の将来を切り開いていくことができる人材の育成を目指した人間教育が何より求められます。

四條畷学園はまさにこのような教育を実践して参ります。最後に四條畷学園に入学されるに際し実践していただきたいことを三つ述べます。

第一は、素直に学ぶということです。どんな世界でも入学者や初心者の方からご支援をお願い申し上げます。ぜひとご言葉は、

謝一です。牧田宗太郎、環兄弟は、自分達が教育界・実業界で世の役に立つことができたのは、厳しの中にも慈し深い愛しい中にも慈し深い愛を注ぎ、教育して来た母がいたからこそだと、母への感謝と敬意の念を胸に深く抱いて愛した。そして、母に対する報恩の心を養うために、史情豊かな四條畷の地を歩き、教育の理想を実現させるべく四條畷高等女

第二は、基本を大事にするということです。基本を大切に、繰り返してやることで目標を達成する一番の近道です。基本の大切さは誰でも知っていますがなかなか実行できないのは基本の反復は単純で退屈だからです。基本の繰り返しが最終的には皆さんの目標、夢の実現に直結することをお勧めします。

第三は、恥をかくことを恐れないということです。自分の無知や間違えを人から指摘されるのは誰でもいやなものですが、しかし、簡単なことを知らない、できないから学ぶのです。それを恥がなかったらいいことではないでしょうか。教壇では進めませんが、心では進んで発表しましょう。こうした経験の積み重ねが、肝心な時に力を100%発揮できる力になります。

新入生の皆さまが四條畷学園でよりある学園生活を送られることを祈念するとともに、PTA、同窓会、後援会をはじめ関係各位のなお一層のご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

●看護学部の開設と新校舎の完成
創立記念事業の先頭を切って、もっとも重要な取り組みである「四條畷学園大学看護学部」の開設を、皆様のご支援ご協力のお陰で実現することができました。この度、第一期の新入学生を迎え、来年度、地域医療に貢献できるよう、患者・家族に寄り添う心をもった看護師の養成をめざし、力強く歩み始めました。これに先立ち、創立90周年の慶賀の先駆けともいえる「看護学部棟及び幼稚園舎の複合新校舎」が、本年3月に完成しました。総合学園の新たなシンボルともなるべき、庄重かつ品格深い外観、学生在園生活を温かく見守り包み込む教育施設が、学園町キャンパスの正面に姿を現しました。学園教育の益々の発展に寄与すべく大きな期待を抱いて、新校舎は輝かしく端々と建っています。

●「友の会」「楽情会」の発足
四條畷学園を地域から広く応援くださる一般の方や関係法人の皆様などに、気軽にご参加いただける会として「友の会」が昨年発足しました。また、退職された教職員の集まりである「楽情会」も同時に発足しました。学園は、PTA・保護者会・後援会に加えて、新たなサポーターのご支援を得ることができるようになり、今後、それぞれの会の活発な活動が期待されます。同会は、昨年11月29日に学園で合同の結成記念会を開催しました。第一部では、大阪大学大学院教授吉川秀樹先生の講演「大切なものは目に見えない」をお聞きしました。分りやすく楽しいご講演を通して、私たちの生き方あり方を見つめ直す機会となりました。第二部は、場所を食堂に移して和やかな懇親の場を持ち、会員の皆様は現職の教職員とともに楽しいひと時を過ごしました。

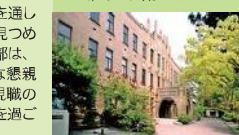
●希望とともに着々と
四條畷学園は平成28年に創立90周年を迎えます。今年度平成27年の前年、プレ記念期間にあたり、記念事業の集大成「進学の精神」に立ち返る「理念・継承・発展」を具現化していく、来る祝賀の年に向けて、記念事業計画を希望とともに着実に準備・推進してまいります。

●ホームカミングデーの開催
全学同窓会とクラス会
昨年10月25日に「ホームカミングデー 全学同窓会」が開催されました。例年、「全学同窓会総会」という名称で実施されていますが、役員や幹事が中心の定例会議という印象から、一般の同窓会会員の参加が少ないのが現状です。今後は、どの校園の卒業生でも、気軽に

参加でき、同級生たちと旧交を温め、また恩師との再会を楽しんでいただけるよう、魅力あるイベントや懇親会を企画したいと考えています。今年度のホームカミングデーには、ぜひとも多くの卒業生が参加していただけることを願っています。その日に合わせて「クラス会」や「クラブ同窓会」を計画して、母校に集まってはいかがでしょうか。同窓会誌「若情会報」をご覧ください。今年度は10月31日(土)開催予定です。

●「90周年記念誌」「記念音楽祭」「記念総合学園祭」などの発行・開催を計画
その郵度、お知らせ致します。

●記念募金事業「ご寄付のお願い」
在学生が生まれた環境のもとで伸び伸びと活動し、心身ともに健やかに成長していただくことを願い、記念事業計画にもとづき、教育環境を整備し、施設・設備を拡充していきます。つきましては、皆様方より、記念事業に対し、温かいご支援ご協力を賜りたく、ご寄付のお願い申し上げます。ご寄付のお願い パンフレットは事務局にあります。ご一報くださればお送りします。





■ ピカピカの遊戯室

遊戯室では、広い間口から飯盛山がにっこり顔を出し、子どもたちを優しく見守っています。部屋をのぞいた人からは「広い」「大きい!」の声が聞こえました。素晴らしい舞台、音響設備、ピカピカのフローリング、自動カーテンなど、遊戯室は子ども達の活動の場になります。



かわいい!!



■ 清潔なトイレ

- 園児用トイレは、カラフルなブースとジグソーパズルの形をした壁面で、園児たちもトイレに行くのがうれしそう!
- また、抗菌性に優れた床材で清潔感にあふれています。エントランス横には、車椅子対応トイレもあり、オムツ替えシートなども設けられています。

■ 明るい保育室

それぞれの保育室には、日本の伝統色からテーマカラーを設定し、壁や棚にアクセント色として用いています。優しい色調で明るい印象の保育室です。それぞれのテーマカラーを並べると虹色になっており、幼稚園全体を彩ります。



笑顔いっぱい!! 新園舎が完成

新しい園舎が完成し、2月12日(木)、遊戯室で新園舎鍵引渡式が行われました。園舎が完成するまでの映像が上映された後、熊谷組の磯口社長より、川崎理事長へ鍵が引き渡されました。式後、完成した園舎を出発者が見学。広々とした園舎に感動されていました。

広々!!



■ キリンさんとゾウさん

「廊下でかくれんぼをしているのは、だあれ?」「そうそう、優しい目でじっと見ているよ。」「それはね・・・」キリンとゾウさんです。幼稚園の園歌で歌われているキリンとゾウさんは子ども達にいつも微笑んでいます。



帰ってきたよ

■ わくわくする広いエントランス

エントランスに入ると、奥に大小の円形の入口があり、その中に秘密の靴ロッカーや絵本コーナーがあり、子どもたちを引き付けました。天井には太陽をイメージした大きな黄色い円が描かれており、子ども達は「すごい!」「高い!」「きれい!」と見上げていました。



●●● 平成27年度 見学会等の予定 ●●●

見学会 9:30~10:30

5/30(土) 6/8(月)

園内を自由に
ご見学ください

一緒に遊ぼう 9:30~10:30

8/4(日) 8/20(日)

園庭開放 14:00~15:00

5/20(日) 6/3(火) 6/17(水) 7/15(水)

雨の場合は保育室を開放します

入園募集説明会 9:30~

9/2(土) 9/5(日) 9/9(日)

事前申し込みは不要です

ザリガニつり 9:30~

5/23(土)

なつまつり 15:00~

7/4(土) 雨天決行

入園試験

10/1(日)



ペコちゃんキャラバン隊が やって来た!

新園舎のお祝いにペコちゃんが登場してくれました。ペコちゃんの登場に「かわいい!」と園児たちは大歓声。「ペコちゃんは何歳でしょう?」などのクイズ大会をしたりダンスと一緒に踊ったりした後、記念撮影をしました。新しい園舎での楽しい思い出が早速できました。



児童会たてわり活動

遊びやゲームで 他学年の友だち増やし

学年間の交流を広げる「たすけあい チーム学園 たてわり活動」に平成26年度から学校全体で取り組んできました。平成26年度は、

「たすけあい チーム学園 たてわり活動」に平成26年度から学校全体で取り組んできました。平成26年度は、

学年間の交流を広げる「たすけあい チーム学園 たてわり活動」に平成26年度から学校全体で取り組んできました。平成26年度は、

学年間の交流を広げる「たすけあい チーム学園 たてわり活動」に平成26年度から学校全体で取り組んできました。平成26年度は、



2年生と6年生が1月31日、モました。コンサートでは、

2年生と6年生が1月31日、モました。コンサートでは、

2年生と6年生が1月31日、モました。コンサートでは、

漢字検定合格者	
四級	4年 8名
五級	5年 11名
六級	6年 10名
七級	7年 17名
八級	8年 10名
九級	9年 21名
十級	10年 24名

そろばん検定合格者	
二級	6年 6名
三級	5年 6名
四級	4年 6名
五級	5年 5名
六級	6年 7名

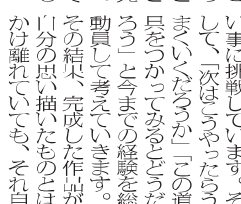


美術展 開催

「失敗してもいいからね」 子どもたちの挑戦する心を育て



1月23日、28日、学園小 学校体育館で美術展を開催しました。1年生から6年生までの児童が、1年間に制作した中から一番と思える「優る作品」を自ら選んで、展示しています。また、それ以外にも版画や立体作品、陶芸・書道芸術作品などが飾られています。体育館はまるで不思議の国の世界のように、子どもたちの



子どもたちは、好奇心で完成した作品を手に描くこと、不安な筆の越え、新しい挑戦する心を育てたいから、と「失敗したらいいからね」と、手をのびて描き進め、自分でも驚かされるような作品が生まれる。経験値が高まることで、経路が上がりやすくなる。子どもたちは、失敗してもいいからね、と、挑戦しています。これからは、子どもたちの挑戦を応援していききたいと思います。

1月23日、28日、学園小 学校体育館で美術展を開催しました。1年生から6年生までの児童が、1年間に制作した中から一番と思える「優る作品」を自ら選んで、展示しています。また、それ以外にも版画や立体作品、陶芸・書道芸術作品などが飾られています。体育館はまるで不思議の国の世界のように、子どもたちの

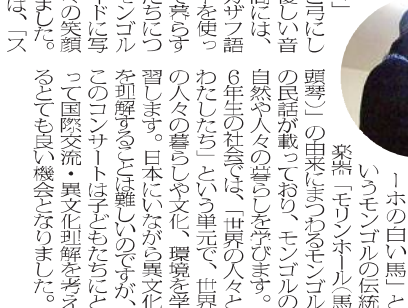
子どもたちは、好奇心で完成した作品を手に描くこと、不安な筆の越え、新しい挑戦する心を育てたいから、と「失敗したらいいからね」と、手をのびて描き進め、自分でも驚かされるような作品が生まれる。経験値が高まることで、経路が上がりやすくなる。子どもたちは、失敗してもいいからね、と、挑戦しています。これからは、子どもたちの挑戦を応援していききたいと思います。

子どもたちは、好奇心で完成した作品を手に描くこと、不安な筆の越え、新しい挑戦する心を育てたいから、と「失敗したらいいからね」と、手をのびて描き進め、自分でも驚かされるような作品が生まれる。経験値が高まることで、経路が上がりやすくなる。子どもたちは、失敗してもいいからね、と、挑戦しています。これからは、子どもたちの挑戦を応援していききたいと思います。

モンゴル遊牧の民の調べ

世界の伝統楽器のコンサートを鑑賞

異文化に親しみ、心なごませ



2年生と6年生が1月31日、モました。コンサートでは、

ヤングアメリカンズ

がやってくる!

学園小学校の高学年(4年生~6年生)には「A活動」という身体表現活動のカリキュラムがあります。この活動をさらに充実させるため、平成27年度は「Young Americans」による「ミュージックアウトリーチ(音楽出張授業)」を4・5年生対象に導入します。

「Young Americans」は音楽を通じた教育ワークショップに取り組み米国の非営利団体。米国カリフォルニアの本部で厳しいレッスンを受けた若者の中から、約50名の団員が来日し、子どもたちと歌やダンスのワークショップを行います。

アウトリーチは6月15日~17日の3日間の予定で、英語や歌・ダンスをワークショップや



ショーで学習していきます。最終日に、第1部はYoung Americansのショー、第2部はYoung Americansと子どもたち約200名による歌って踊るショーを披露する予定です。子どもたちが自信を持って、自由に表現する楽しさを学び、仲間を理解し、一緒にみんなで何かを作り上げることの楽しさを体験することが狙いです。子どもたちがショーの終わった後、どのように感動し、どのような変化を見せてくれるのか、とても楽しみにしています。

志賀高原でスキー教室



12月20日(土)から24日(水)まで、長野県志賀高原でスキー教室を実施しました。毎年、1、2年生の希望者が参加。45回目の今年も例年より多い140名の参加者でにぎわいました。初心者から上級者までそれぞれの熟練度に合わせてレベルに分かれ、空を美ししました。天に思い思いのシニョールを飛ばしていました。初年度は約40名お世話になっていて、志賀一井ホテルさんが、今年で創業50周年を迎えられ、記念品を贈りお祝いさせていただきました。

平成26年度 漢字検定 合格者数(3学期まで)					
2級	準2級	3級	4級	5級	
1	30	58	37	9	
平成26年度 英語検定 合格者数(3学期まで)					
2級	準2級	3級	4級		
2	35	69	64		
平成26年度 数学検定 合格者数(3学期まで)					
2級	準2級	3級	4級	5級	
1	10	38	13	9	

平成28年度 入試説明会日程

下記の日程で開催予定です。場所はすべて中学校若草校舎6F体育館。事前申込不要。
*プレテスト・体験授業はHより事前申込可能。
6月10日(水)14:00 第1回学園小対象入学説明会(クラブ見学会)
8月29日(土)10:00 第2回学園小対象入学説明会(授業見学会)
6月20日(土)10:00 学校見学会
8月29日(土)14:00 第1回入試説明会(体験授業)
10月17日(土)14:00 第2回入試説明会(プレテストI)
11月14日(土)14:00 第3回入試説明会(プレテストII)
12月 5日(土)14:00 第4回入試説明会(入試対策会)

平成26年度 私立・公立高校進学実績

私立高校		公立高校	
四條畷学園 専併1	63	大阪府立高専	2
西大和学園 南	8	大阪府立高専	2
洛陽	5	大阪府立高専	2
明	5	大阪府立高専	2
清	4	大阪府立高専	2
開	2	大阪府立高専	2
大阪桐蔭	13	大阪府立高専	2
四天主	3	大阪府立高専	2
大阪女学院	3	大阪府立高専	2
大阪国際大和田	18	大阪府立高専	2
同志社系	2	大阪府立高専	2
立命館系	10	大阪府立高専	2
関西大系	7	大阪府立高専	2
帝塚山(奈良)	16	大阪府立高専	2
京都女子	2	大阪府立高専	2
関西大倉	1	大阪府立高専	2
近畿大学附属	7	大阪府立高専	2
松山学院	5	大阪府立高専	2
常翔学園系	6	大阪府立高専	2
東海大仰光	4	大阪府立高専	2
その他の	25	大阪府立高専	2
野	2(1)	大阪府立高専	2
野	3(3)	大阪府立高専	2
野	3(1)	大阪府立高専	2
野	10(4)	大阪府立高専	2
野	1(1)	大阪府立高専	2
野	3(1)	大阪府立高専	2
野	1	大阪府立高専	2

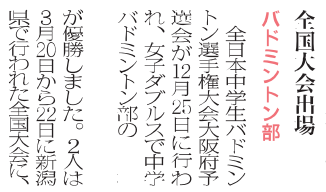
それぞれの夢に向かって

第88回卒業式が3月7日に盛大に挙行されました。100名の卒業生が、多くの卒業生の方々と、保護者の皆様に見守られながら巣立ちました。3年コースの卒業生はそれぞれの進路先へ、また、6年一貫コースの卒業生は4年生として高校へ、大阪市内の地下鉄各駅近辺の史跡や名所や公共施設を回り、決められたポイントの写真を撮って帰ってくるという行事「働くこと」とは、2月10日(火)、1年生が地下鉄オリエンテリングを行いました。翌日、2月10日(火)、2年生が社会見学に行きました。クラスごとに訪問先を割り振り、裁判所や工場、防災センター、大阪府立防災センター、大阪府立防災センター、大阪府立防災センターに受け入れていただきました。見学先では資料とともに分かりやすく説明して下さいました。今回の社会見学の目的の一つは「その職

卒業生1200人が大集合 「母校で成人を祝おう会」

短期大学清風学舎6階記念ホールで1月12日、第5回「母校で成人を祝おう会」が開催されました。今年第63期の卒業生、約1200名が集まりました。

立派なスーツや華やかな振袖姿などの新成人が集まり、晴れやかな雰囲気のもと開会。岡本同窓会長や川崎理事長、仲尾校長、当時の小学校・中学校の担任の先生方がお祝いに駆けつけました。



会場になりました。これからはそれぞれの社会を歩んでいきますが、中学校時代の恩恵は一生の友だちです。お互いの絆を大切にしよう、それぞれが立派な大人として歩んでいけることを願っています。

女子総合1位に！ 大阪私立中学校 総合体育大会 平成26年度第17回大阪私立中学校総合体育大会で本校が4年ぶりに女子総合1位を獲得し、1月31日(土)に表彰式が行われました。

同大会は各種目の大会結果を点数化し、その合計上位3校を表彰するもので、昨年度まで3年連続女子総合第3位に入賞していました。男子の奮起も期待され、来年度は女子の「アベック入賞」を目指します！

大阪市内の地下鉄各駅近辺の史跡や名所や公共施設を回り、決められたポイントの写真を撮って帰ってくるという行事「働くこと」とは、2月10日(火)、1年生が地下鉄オリエンテリングを行いました。翌日、2月10日(火)、2年生が社会見学に行きました。クラスごとに訪問先を割り振り、裁判所や工場、防災センター、大阪府立防災センター、大阪府立防災センターに受け入れていただきました。見学先では資料とともに分かりやすく説明して下さいました。今回の社会見学の目的の一つは「その職

退任のごあいさつ



中学校 前校長 澁 廣治

「ありがとうございました。」 四條畷学園中学校に奉職し、40年余り本心に充実した教員人生を送らせていただきました。私は素晴らしい生徒のいる四條畷学園中学校の教師であったことを誇りに思います。そして学校へのご協力と子供達を大切に育ててくださった保護者の皆様へ深く感謝しています。私と一緒に教育に全力を尽くしてくれた四條畷学園の先生方と歴代の理事長先生及び事務局長の皆様には心より御礼申し上げます。

私ごとですが、私は子供時代を四條畷学園で幼稚園、小学校、中学校で学び、「感謝の心」を持った人に成長させていただきました。教師としてこの学園に戻り、その「感謝の心」を生徒たちに少しでも伝えることが出来たことを嬉しく思っています。また、陰ながら私を支えてくれた家族にはどんなに感謝してもきれません。

さて、世界を平和な社会に変えることができるのは教育です。世界から認められている日本の民度の高さは、古からの日本の教育によるところが大きいと思います。日本は経済・産業面だけでなく、教育・文化においても世界に貢献できればと思います。最後になりましたが、大きな社会変動の中、皆様方の活躍の場が大きく広がり、貢献されますことを願っております。本当に今まで支えていただき、ありがとうございました。

どし、英語・歌・ダンス・スポーツを通してコミュニケーションを学びながら、自然の海と山を全身で感じることもできました。生徒らは、保護者への感謝の気持ちを忘れず、砂浜で誓い合った仲間と共にこれからがんばります。

6年一貫コース(中 部)

自然と文化に触れる グラム修学旅行

3年生(3期生)39名が2月9日(月)から12日(木)まで、グラムへ修学旅行に行きました。旅行会社の協力を受けながら、修学旅行委員会を中心にほとんどすべての計画を生徒ら自身で作りました。グラムでは歴史博物館で学んだり、現地校の生徒と交流したりしたほか、マーケットで日本のものを販売してその売り上げを寄付したり、マリンスポーツを楽しむなど、



経済から学び、力をつける STOCKリーグ

例年、6年一貫コースの3年生は、卒業研究と並行してSTOCKリーグへ参加しています。STOCKリーグとは、中学生・高校生・大学生を対象にした株式学習コンテストです。バーチャル株式投資などを通して、活きた経済にふれ、自ら考え、学んでいく力を身につけていきます。今年も3年生は真剣に取り組んでいました。



保育コース3年生が 北条幼稚園で人形劇を発表

保育コースの3年生は、名が1月29日、北条幼稚園の「お茶しみ会」に参加し、手遊び、大型紙芝居、リズム体操や「こねだのアーチャー」の人形劇を発表しました。約90人の園児らは熱心に鑑賞。一緒に手遊びをした後、リズムよく体を動かしたりして、楽しい時間を過ごしました。

将来、保育士や幼稚園教師を目指す保育コースの生徒にとっては、実際の保育現場での貴重な体験で、緊張の中にも笑顔絶えずささげし、いま

陸上部、水泳部が活躍 第1回四條畷市マラソン

第1回四條畷市マラソンが9月15日(日)に行われ、陸上部と水泳部が参加し、惜しくも優勝は逃

がりました。まさに、総合力での優勝を言えます。偉業を成し遂げた約200名のクラブ員たちは、日頃から学業とクラブ活動の文武両道を貫き、「体育クラブ員は学園を引く張る模範生だれ」を合い言葉に互いに意気を高めながら頑張っています。「総合優勝」はその成果であり、クラブ員たちに最高の賞状を贈りたいと思えます。



これは、府立・市立・私立の約300校が参加した大会で、1つ・2つのクラブだけが強くつ

たものの2位に入賞し、四條畷学園高校をアピールしました。また、一般女子2人で水泳部の4H岡藤智秋さんが9分12秒のタイムで優勝。水泳部の1年7組井上帆南さん

も2位となり、日帯の阪しいトレーニングがうかがえる結果となりました。風光明媚な府民の森「緑の文化園」をうけ、地を周遊するコースも、やアツパダウンがあるものの、森林浴の気分で走れる、四條畷ならではの、自然豊かな大会となりました。

ダンス部が講師に 大南市小中連携事業

「大南市小中連携推進事業」がよくなりに成長していき、2月6日(金)に行われ、たいーとスピーチしました。本校ダンス部が講師として、部長の三好山佳さん

を講師としてダンスを踊ることでダンスの楽しさを再確認しました。

2年ぶり5回目 総合体育大会女子の部

大阪高等学校総合体育大会女子の部において、2年ぶりの5回目の総合優勝を果たしました。

これは、府立・市立・私立の約300校が参加した大会で、1つ・2つのクラブだけが強くつ



「報恩感謝」 高等学校 前校長 八木 健一

高等学校の校長を平成25年4月からさせていただきます。最後の2年間を校長として務めさせていただきますが、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、また同窓会・後援会の皆様には、ご支援をいただきました。御礼申し上げます。学園での、多くの方々との出会いとさまざまな経験が教員として私を育ててくれました。卒業生の顔が次々に浮かびます。たくさんの思い出をいただきました。ありがとうございます。

創立者の思いが詰まった四條畷学園の建学の精神である「報恩感謝」を、機会あるごとに、生徒のみなさんに話をし、自分自身も大切に行動してきました。退職しましたが、「報恩感謝」を忘れずに過ごしていきたいと考えています。

四條畷学園大学に看護学部が新設され、新学舎も完成しました。おめでとうございます。今後、幼稚園から大学までの「オール学園体制」をさらに強固なものにし、学園創立九十周年、百周年と、ますます学園が発展されることをお祈りいたします。

からず、日本人として恥ずかしく思いました。帰国後、私は世の中を知ることが必要だと強く思うようになりました。各地でテロが多発し世界は落ち着きませんが、平和を実現するために私にできることを考えていこうと思います。このように視野が広がった貴重な体験をさせてくれた両親には、本当に感謝しています。

1年間留学報告

私を変えた オーストラリア留学

特進国際APEXクラス2年生

留学を経て、私は日本や世界について何も知らない自分に気がきました。留学中の2014年9月、御嶽山噴火のニュースが現地でも流れ、ホストファミリーから質問されました。しかし、私は山の名前すら知らず、何にも答えられませんでした。また「唯一の被爆国の日本をどう考えるか」と問われたこともあります。さすがに原爆のことは知っていましたが詳細は分

からず、日本人として恥ずかしく思いました。帰国後、私は世の中を知ることが必要だと強く思うようになりました。各地でテロが多発し世界は落ち着きませんが、平和を実現するために私にできることを考えていこうと思います。このように視野が広がった貴重な体験をさせてくれた両親には、本当に感謝しています。

ビジネスプラングランプリ参加 と企業訪問



4年生の「自分プロジェクト」では、1年を通して「社会とつながる」をテーマに取り組んできました。2

学期以降、「高校生ビジネスプラングランプリ」に参加し、「企業訪問」を行いました。

ビジネスプラングランプリでは、11班に分かれて、今の社会にはないビジネスを試行錯誤しながら発案していきました。うち2班が、全国1700以上のビジネスプランの中から上位100選として表彰されました。さらに、「そのプランを実際の企業に提案しに行く」という主旨のもと、全班がそれぞれのプランに合った企業を訪問させていただきました。今回の企画で、新しいビ

ジネスを考え、社会に貢献する企業の様子をうかがうことで、生徒達は社会を見る「目」を養ったことと思います。

卒業研究論文の合同発表会を開催

6年一貫コースの1期生(高校2年生)と3期生(中学3年生)による卒業研究論文の合同発表会が2月3日(火)、4日(水)の2日間、行われました。半年から1年間かけて完成させた研究論文(1万字程度)を約10分間という短い時間で発表しまし

6年一貫コース(高等学校)

大学合格
体験記

なわて保育学講座

現在の保育現場に必要なこととは 「有益な研修会」と好評博す



第5回なわて保育学講座は、保育学科の淡路和子教授が7月7日(土)、短期大学講堂で開かれ、約100名が参加しました。



第2部は東京の認定こども園「新街区立あいじつ子とも園」の渡邊郁美園長が「写真」について、日頃の言葉教室での研究内容を中心に講義を行いました。

第1部は保育学講座が、7月7日(土)、短期大学講堂で開かれ、約100名が参加しました。

第2部は東京の認定こども園「新街区立あいじつ子とも園」の渡邊郁美園長が「写真」について、日頃の言葉教室での研究内容を中心に講義を行いました。

第3部は保育学講座が、7月7日(土)、短期大学講堂で開かれ、約100名が参加しました。

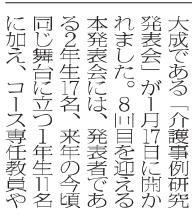
「ステージアップセミナー」 全24講座が終了

多彩な外部講師も招き



ステージアップセミナーの「閉講式」で表彰された学生の作品

今年度で8年目を迎える「ステージアップセミナー」が今年も行われ、全24講座が終了しました。セミナーの基本スタンスを①教授②保育技術③マナーからなる3本柱に集約させ、それぞれの柱について、専任教員に加えて外部講師を招き、1年間かけて様々なプログラムを展開してきました。今年度も外部講師として、本学客員教授であるフリアナウンサーの八木早紀氏、同じく客員教授であり、毎日放送の「ちちんぷいぷい」等に出演中の絵本作家、長谷川義史氏、パリで活躍され地元四條暖市の観光大使でもある



川が「幼保連携型認定こども園「教育・保育要領」について」をテーマに講義しました。来年度よりスタートする新幼保連携型認定こども園の動向は現在、保育・幼児教育関係者に最も関心の高いテーマ。0歳児から小学校就学前まで一貫して保育・教育を行っている「あいじつ子とも園」での、地域のすべての子育て家庭の支援や、家庭と地域の子育て力の向上を図るための様々な取り組みなどが紹介されました。

四條暖学園短期大学は、平成16年4月に文部科学省に地域総合科科学として認められて開設して以来、12年目を迎えました。在学中の学びも進路も多種多彩であるのが、本学科の特徴です。この11年間、カリキュラムは学生のニーズに

これらも、就業するための基礎力を確立させた卒業生を輩出することの重要性を肝に銘じて、卒業生が一人ひとりの人生を自ら設計し、歩んでいけるよう、カリキュラムの更なる充実を図っていきます。

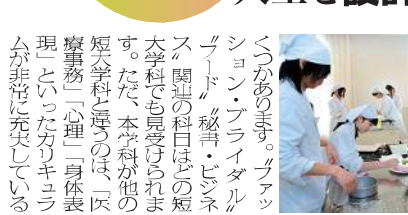


ライフデザイン総合学科総合福祉コースの学びの集大成である「介護事例研究発表会」が1月17日に開かれました。8回目を迎える本発表会には、発表者である2年生17名、来年の今頃同じ舞台に立つ1年生11名に加え、コース専任教員や

四條暖学園の教職員も参加。短大6階の記念ホールは、いつもと違った暖かとした空気が漂っていました。2年生は昨年の8月から9月にかけて、1カ月以上にわたる最終実習の取り組みを終了直後からのこの日の実習終了直後からこの日の

科学的な思考に基づいた実践がそのよりのことです。学生にとって、事例研究発表会は介護の専門性を追求して、実践の蓄積を図っていくための第1歩を踏み出す場となりました。この経験が今後、彼らの力となっていくことを期待しています。

就業力をつけて、人生を設計する!



これらも、就業するための基礎力を確立させた卒業生を輩出することの重要性を肝に銘じて、卒業生が一人ひとりの人生を自ら設計し、歩んでいけるよう、カリキュラムの更なる充実を図っていきます。

介護事例研究発表会

実習の成果を報告 専門職への第1歩を踏み出す

発表を目標として論文作成に取組み、時間配取の妨げを乗り越え、論文執筆に取りかかれました。論文作成の妨げを乗り越え、論文執筆に取りかかれました。論文執筆に取りかかれました。

科学的な思考に基づいた実践がそのよりのことです。学生にとって、事例研究発表会は介護の専門性を追求して、実践の蓄積を図っていくための第1歩を踏み出す場となりました。

看護学部

開催日程

いずれも13~16時

5/31

6/21

7/25

8/16

9/13

10/4

看護学部オープンキャンパスは、上記の日程で開催します。オープンキャンパスでは、「看護ってなあに?」シリーズと題したミニ講義を開きます。看護の各専門領域の教員が様々な角度から「看護のこころ」についてお話しする機会を、参加するたびに新しい発見のある講義です。また、個別相談やユニフォーム試着体験、キャンパス見学なども用意。在学生や先生と話をする絶好の機会です。

「看護」を楽しく学ぶオープンキャンパス



看護学部開設のごあいさつ

看護学部長 森 圭子

四條駿学園大学看護学部にご入学された学生ならびに保護者の皆様方、おめでとうございます。看護学部は皆様の入学とともにスタートする新しい学部です。これから私たち教職員と一緒に、看護学部の歴史を削り上げていきましょう。さて、皆様はなぜ、四條駿学園大学で看護を学ぼうと思ったのでしょうか? 皆様これから大学ですることは看護学の「学修」です。質の高い看護者には、Science

としての看護とArtとしての看護を統合する力が必要となります。そのためには、「自分がどのくらい知らないか」を自覚することから始まります。この「自覚」のために知識を取り入れようとする、他者とのコミュニケーションを取ろうとする力を生み出します。看護学は膨大な知識や技術を有しており、その全てを大学で学ぶことは不可能です。だからこそ、学生自身がいかに創造的に学修を進めていくことができるのかが鍵となります。これから、大学生の皆様ひとりひとりに、本学園の根幹となる建学の精神である「報恩感謝」ということばの意味を考えて頂きたいと思えます。そこに深遠な「学修」の出会いがあるでしょう。

リハビリテーション学部

開催日程

いずれも10~14時

4/19

5/31

6/21

7/25

8/1

8/22

9/13

10/4

「親切」「アットホーム」と好評 オープンキャンパスを開催
高校生を対象としたものも行います。2015年度のリハビリテーション学部オープンキャンパスを下記の日程で行います。オープンキャンパスでは、「ベストロ北条」でシム・在学生が良いところも悪いところも何となく「アットホーム」している本学の姿勢は「親切」「アットホーム」と好評です。今年度も多くの高校生参加をお待ちしています。

速報! 国家試験結果

第50回「理学療法士・作業療法士」国家試験が3月1日(日)に行われました。本学の結果は以下の通りです。

Table with 5 columns: 専攻, 合格率, 受験者数, 合格者数, 全国平均

学会で最優秀演題に

第20回大阪府作業療法学会の学生演題セッションで、作業療法専攻3年生の三上京さんが発表を行い、最優秀演題に選出されました。



特別講義「笑い」の大切さ

作業療法専攻3年生 催されました。講師は「笑い」の大切さを学ぶ。笑いとはコミュニケーションの山崎さん(山崎 中)が16日(木)、開本芸人(現在在任)松本浩一(松本 浩一)の二人は、全国の企業や学校、病院などで実践的なコミュニケーション研修の講師として活躍中です。「医療従事者は患者様に対して笑顔で接するべき」と話してお入から、医療者としての大切さを感じていました。



在学中の研究が学術雑誌に掲載される快挙

理学療法専攻4年生 さん(山崎 中)の論文「ハイヒール歩行が立脚初期に膝関節屈曲角度を著大させるメカニズム」が学術雑誌「理学療法科学」に掲載されました。卒業研究として3次元動作解析装置を用いてハ



リハビリをより身近になてふれあい商工まつり



平成26年11月9日(日)に四條駿市市民総合センターで行われた「第10回リハビリテーション商工まつり」に参加しました。リハビリテーション学部は3年連続の参加で、単細工体験を提供しました。作業者の楽しみや達成感、筋術向上のため、実際の患

臨床実習に向けた実践的学習

作業療法専攻3年生 者様(山崎 中)は、面接評価の事前練習を行いました。学生の緊張が伝わる中、実習が進むにつれて次々と疑問や意見が上がるなど、有意義な時間となりました。

平成27年度 入試状況

Table with 2 main sections: 看護学部 and リハビリテーション学部, each with columns for 専攻, 志願者数, 入学者数

各校園長からの新入学のお祝いの言葉



皆さん方が選ばれた医療園地分野・幼児教育・人生設計分野、いずれも、皆さんが、これから学ぼうとしている領域においては、「科学性・論理性」と技術性(わざ・コツ)・倫理性と融合した総合力を必要とします。とりわけ、A1面では、「研鑽(けんくわん)された感性」を身に付けていることが大切です。

同時に、「人」と「人」、「こと」と「こと」が通じ合うためには、若者男女・貧富・学歴を問わず、すべての人々と平等な立場に立つことが出来、品格をもって、行儀(ぎよぎ)よく振舞うことが出来なければなりません。

「敬性・忠誠・マナー」を身に付ける方が、学問(がくもん)よりも難しいかも知れませんが、そうであっても、頑張る努力(どりょく)を尊敬される社会人に成長することを目標(めく)とすべきです。

四條園大学・短期大学への入学おめでとうございます。

この4月から、四條園大学に新しく看護学部が加わりました。これまでではリハビリテーション学部だけが新しい学部が増えたと、互いの学部が協力し合い、また切磋琢磨(せつたくさく)しあい、よりレベルアップに相乗的効果(さうじやくけうが)を發揮(はつはい)できることを非常に嬉しく思っております。

さて皆さん方は、本学園に来られた目的をしっかりと認識されていると思います。改めて「目的」はこの4年間または2年間、ここで何を学ぶかを明確に再確認していただきました。そして、決めたからには、そのようにとがあらうことも、目的に向かって初志(しよし)を貫徹(くわてつ)したことです。辛抱強く、忍耐(にんたい)強く、地道に目標に向かって進んで下さい。

皆さん方は、本学園に来られた目的をしっかりと認識されていると思います。改めて「目的」はこの4年間または2年間、ここで何を学ぶかを明確に再確認していただきました。そして、決めたからには、そのようにとがあらうことも、目的に向かって初志(しよし)を貫徹(くわてつ)したことです。辛抱強く、忍耐(にんたい)強く、地道に目標に向かって進んで下さい。

皆さん方は、本学園に来られた目的をしっかりと認識されていると思います。改めて「目的」はこの4年間または2年間、ここで何を学ぶかを明確に再確認していただきました。そして、決めたからには、そのようにとがあらうことも、目的に向かって初志(しよし)を貫徹(くわてつ)したことです。辛抱強く、忍耐(にんたい)強く、地道に目標に向かって進んで下さい。



初志貫徹し尊敬される社会人に
大学・短期大学学長 廣島 和夫

入学おめでとうございます。

幸せになるには、人を幸せにするということです。とある人が言いました。幸せにしてもらいたいと待つのではなく、困っている人に手を差し伸べたり、誰かの役に立つ仕事をしたりすることを通して、気がつく自分も幸せであることが実感できるということです。

やがて人を幸せにし、誰かの役に立てる人になるために、どのような高校生活を送れば良いでしょうか。高校生活には、青春の今を楽しむ一方、将来の目標のために努力し自分を鍛え成長させることも目標をしなければなりません。人のために自分ができることは何かと考えながら、勉強したり活動したりするのですが、厳しいことや頑張る自分も幸せになれるように。



「報恩感謝」を意識し育む
小学校校長 北田 和之

入学おめでとうございます。

幸せになるには、人を幸せにするということです。とある人が言いました。幸せにしてもらいたいと待つのではなく、困っている人に手を差し伸べたり、誰かの役に立つ仕事をしたりすることを通して、気がつく自分も幸せであることが実感できるということです。

やがて人を幸せにし、誰かの役に立てる人になるために、どのような高校生活を送れば良いでしょうか。高校生活には、青春の今を楽しむ一方、将来の目標のために努力し自分を鍛え成長させることも目標をしなければなりません。人のために自分ができることは何かと考えながら、勉強したり活動したりするのですが、厳しいことや頑張る自分も幸せになれるように。



やがて誰かを幸せにできるよう
高等学校校長 高山 光夫

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

ご家庭で大切に育ててこられたお子様が、いよいよ幼稚園生活の第一歩を歩み始める事になります。お子様にとっては、幼稚園で目にするもの触れるもの、すべてが新鮮で希望にあふれていることかと思えます。また、保護者の皆様におかれましては、少し不安と多くの期待を抱いておられる事かと思えます。

幼稚園は平成27年2月に新園舎が完成し、新たな施設・環境のもとで充実した園生活を送ることができるようになりました。皆様のご協力と風力(ふうりき)に対して感謝を忘れず、気持ちも新たに、



見守り励まし、温もりある保育を
幼稚園園長 大西 里美

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

4月から皆さんの中学校生活が始まります。

中学校生活を送るにあたって、まず頑張ってほしいのは「仲間づくり」です。そして、より良い多くの仲間をつくるために大切にしてほしい「目目」挨拶や返事です。朝会では「おはよう」、各節(ごせつ)では「はい」、何かをしてもらえば「ありがとう」などを大きな声で交わし合える学校にしましょう。

二つ目は心の豊かさです。中学校3年間の生活の中で困っている仲間がいたら助けをあげることもできる優しきを持つて下さい。「いじめ」は絶対に許されません。人は一人一人違って



豊かな生活で心身を安定させて
中学校校長 仲尾 信一